

日本・タイ友好115年の歴史に捧げる



少年義勇兵

BOYS WILL BE BOYS, BOYS WILL BE MEN



僕たちは大人になってゆく

一九四二年タイ南部チンポーン。
十七歳の少年マールットは義勇軍に志願した。
初恋、ライバル、厳しい訓練……
そして運命の日が――。

'00 タイアカデミー賞9部門ノミネート
'00 タイ国カソリックマスメディア“優秀放送作品賞”映画部門賞
'00 情報局国立青少年育成委員会 青少年向優秀放送作品賞
ユッタナー・ムクダーサニット監督作品（『メナムの残照』『蝶と花』）
2000年/タイ映画/カラー・ヴィスタビジョン/123分/ドルビーデジタルサウンド
製作・監督・脚本=ユッタナー・ムクダーサニット/共同脚本=ワニット・チャルンキットアナン
主演=ルンラン・アナンタヤ（主役マールット）、テーヤー・ロジャース（あこがれのマドンナ）
ワラヨット・パニチャライネッブ（マールットのライバル）
提供=オフィスサンマルサン・東光徳間/配給=東光徳間
後援=タイ王国大使館/タイ国政府観光庁/Thai タイ国際航空

少年義勇兵

僕たちは大人になってゆく

BOYS WILL BE BOYS, BOYS WILL BE MEN

■'00タイアカデミー賞9部門ノミネート ■'00タイ国カワラクマスメディア“優秀放送作品賞”映画部門賞 ■'00情報局国立青少年育成委員会 青少年向優秀放送作品賞
ユッタナー・ムクダーサニット監督作品（「メナムの残照」「蝶と花」）

2000年/タイ映画/カラー・ヴィスタビジョン/123分/ドルビーデジタルサウンド/製作・監督・脚本=ユッタナー・ムクダーサニット/共同脚本=ワニット・チャルキットアナン
主演=ルンルアン・アナンタヤ（主役マールット）、テーヤー・ロジャース（あこがれのマドンナ）、ワラヨット・パニチャタライポップ（マールットのライバル）
提供=オフィスサンマルサン・東光徳間/配給=東光徳間/後援=タイ王国大使館、タイ国政府観光庁、Thai タイ国観光局

チュンポーンの少年たちは戦場へ行った

◎第2次大戦中、日本とタイは友好関係にあったと言われている。事実、中立を守ったタイは、ビルマ戦線に向う日本兵の国内通過を認めた。しかし、1941年12月8日、日本軍がタイに上陸し、各地で激しい戦闘を繰り上げたことはあまり知られていない。しかも、タイ南方、海沿いの田舎町チュンポーンには、14歳から17歳までの少年たちで構成された義勇兵が戦闘に加わっていた。この映画は、彼らの少年らしいいきいきとした青春の姿を描きつつ、次第に戦争に巻き込まれて行く様子を、史実に基づいて描ききった、メモリアルな一編である。

愛と青春の旅立ち

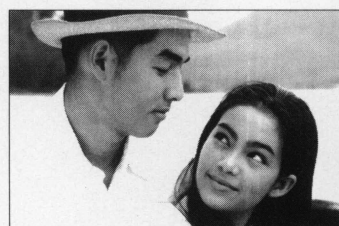
◎激しい戦闘シーンもあるが、この映画はまさしく青春映画。義勇兵として訓練をうけつつ、隣の美しい女子高生に恋をし、親友と喧嘩もする。慣れないお酒を飲みに行き、女を傍らに抱いた教官を目撃したり。監督は人の親家で、「蝶と花」「メナムの残照」などで、国際的に知られたユッタナー・ムクダーサニット。「この映画は」青春映画です。少年たちが、軍事訓練を通して、誇りや責任感を身につけてゆく成長の過程に注目してください」と語る。タイ版「愛と青春の旅立ち」だ。監督は、まだ生きている、当時の義勇兵に取材を重ねて、自らシナリオを作成。事実にも忠実に物語を紡いだ。

スター誕生

◎主役・マールットにはオーディションで300人以上の候補の中から抜擢されたルンルアン・アナンタヤ。現役大学生の彼はモデル業もこなし、コカ・コーラのCMにも出演している。端正な顔立ちと瑞々しい魅力で人気急上昇中。マドンナ、チッチョン役の美少女、テーヤー・ロジャースは父がアメリカ人、母がタイ人のハーフ。タイで1、2を争う人気モデルだ。二人の初恋のエピソードは清々しく、愛らしい。重苦しい時代背景のこの映画に花を添えている。

●タイ、チュンポーン県の高校生マールットは転校生。姉と姉の夫である日本人カメラマンの三人暮らし。両親を早く亡くし姉に育てられた。マールットは、写真館を経営する義兄を尊敬しているが、おりしも、日本がアジア各地に侵攻している今、スパイとのしられる事もあった。そんなある日、手薄なタイ軍を補助するために、高校の中で義勇兵が募られた。マールットは真っ先に志願し、全員が手を上げた。厳しい訓練が始まった。帰り道マールットは隣の女子高生チッチョンに会い、一目ぼれ。チッチョンもマールットを気に入った様子である。二人は互いの夢を語りあったが、一九四四年十二月八日早朝、チュンポーンの沖に数十艘の軍艦が姿を現した。メインマストには日本の海軍旗が翻っていた……。

ストーリー



12月8日(土)より待望のロードショー

12月 8日(土)～14日(金) : ①11:20 ②1:40 ③4:00 ④6:20 【入替制】

12月15日(土)～21日(金) : 朝10:30～12:30 (1日1回上映)

前売券¥1500発売中…チケットぴあ、ローソン、市内プレイガイドにてお求め下さい。(当日：一般¥1800、大高¥1500、シニア¥1000)

パラダイスシネマ
心齋橋アメリカ村BIG STEP 4F
06(6282)1460

日航ホテル	↑至梅田
心齋橋駅の出口(OPA)	●大丸
BIG STEP 4F	清水町筋
お茶屋ラビ	●三和BK
東京三交BK	扇町筋
	↓至難波